

日出町の人のごき

平成20年7月1日現在の住民基本台帳の登録人口

人口	28,552 (+27)	+129
男	13,707 (-2)	+48
女	14,845 (+29)	+81
世帯数	11,263 (+25)	+109

南端	328 (-2)
豊岡	7,184 (+11)
日出	5,759 (+21)
藤原	3,864 (+12)
川崎	5,859 (-21)
大神	5,558 (+6)

( ) 内は前月比  
□ 内は今年4月1日比

# ボールに夢と希望をのせて“トス”

広報

# トス

2008

# 8

No.411





# 健康づくり応援団

## 食と運動と仲間 そして健診

左ページのグラフは日出町国民健康保険加入者の内、平成19年6月に生活習慣病で治療を受けた人の割合を年齢別に示したものです。

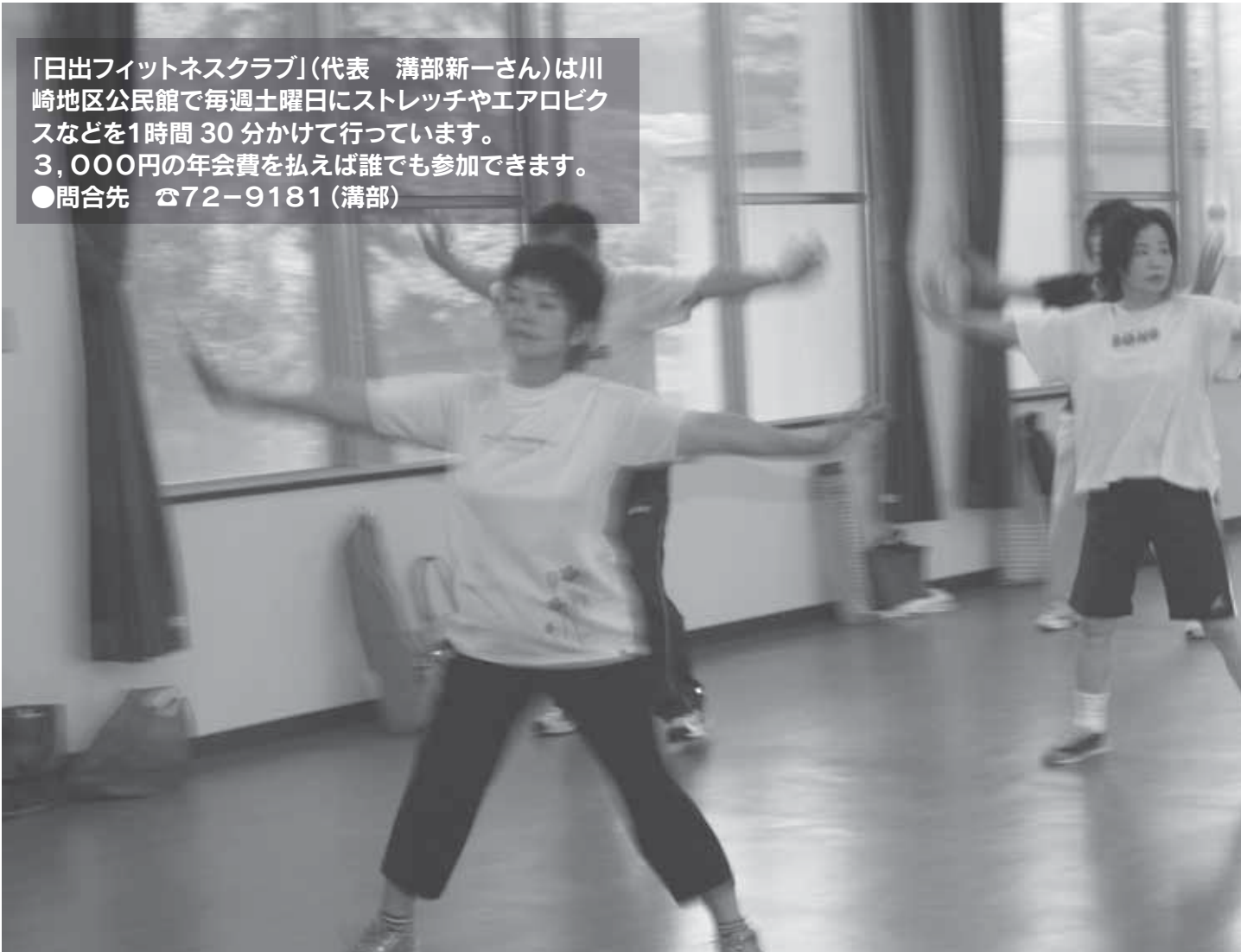
男性・女性ともに年齢が上がるごとに増えていることが分かります。

40代前半までは20人に1人だったのが、40代後半から50代前半では5人に1人が、さらに50代後半、60代前半と増えていき、65歳を超えると2人に1人が医療機関で受診しています。

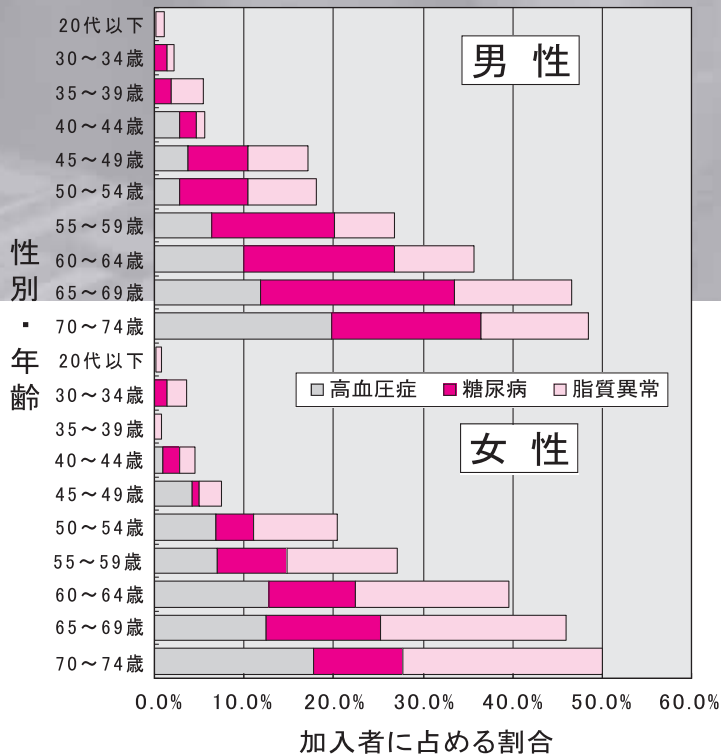
平成19年6月の生活習慣病での受診率、医療費ともに日出町国民健康保険加入者の3分の1以上を占めていることとなります。

不適切な食生活や運動不足等の不健康な生活習慣が、やがて糖尿病や高血圧症、脂質異常症、肥満症等の生活習慣病の発症を招き、通院や服薬が始まり、生活習慣の改善がないままに重症化し虚血性心疾患や脳卒中等の発症に至るといふ経過をたどることに

「日出フィットネスクラブ」(代表 溝部新一さん)は川崎地区公民館で毎週土曜日にストレッチやエアロビクスなどを1時間 30分かけて行っています。  
3,000円の年会費を払えば誰でも参加できます。  
●問合せ ☎72-9181 (溝部)



平成19年6月診療分  
高血圧症+糖尿病+脂質異常 治療者 年齢階層別



なりません。  
町内には、さまざまななかたちで健康づくりに取り組んでいる方がいます。自分の健康だけでなく、町民皆さんに元気になつてもらいたいと活動を続けています。  
そこで、今回は健康づくりに取り組んでいる方を紹介し、「食」・「運動」・「仲間」・「健診」から健康づくりについて話を伺いました。

# 元気・笑顔・活力あるまちへ

## 仲間づくりは健康づくり

管野 朝男さん(豊岡小浦)  
日出町健康づくり推進協議会会長



との思いが込められています。管野さんは「これらの活動をおして、多くの仲間をつくっても



笑顔で楽しく運動！南端・豊岡地区健康づくり推進協議会が開催したストレッチ教室

日出町健康づくり推進協議会は、町内各地区の健康づくり推進協議会で構成されており、会員数は、現在133人。地区ごとに、ウォーキング大会やストレッチ教室、グラウンドゴルフ大会などを行っています。日出町健康づくり推進協議会の今年度の活動テーマは「仲間づくりは健康づくり」に決まりました。元気で笑顔のあふれる活力あるまちにしたい

川崎ふれあいセンターをスタート。城下海岸で休憩し、豊岡の浄化センターを折り返す7・5kmのコース。この日は、川崎地区健康づくり推進協議会が開催する「川崎地区歩こう会」の日。成行区の中野いせ子さんは友人2人と参加。以前は病気がちでよ

### 歩こう会の開催

「テレビを見ながらストレッチもできるし歩くときは胸を張り、手を前後によく振る、つま先で歩くなど普段の生活の中でできることはたくさんあります。自分で工夫しながら、できることから始めていくことが大事なんです」と話してくれました。

「テレビを見ながらストレッチもできるし歩くときは胸を張り、手を前後によく振る、つま先で歩くなど普段の生活の中でできることはたくさんあります。自分で工夫しながら、できることから始めていくことが大事なんです」と話してくれました。

「テレビを見ながらストレッチもできるし歩くときは胸を張り、手を前後によく振る、つま先で歩くなど普段の生活の中でできることはたくさんあります。自分で工夫しながら、できることから始めていくことが大事なんです」と話してくれました。

く病院にかかっていたといいますが。中野さんは、このままではいけないと自分の生活習慣を改めようとウォーキングを始めました。「1人でウォーキングすると途中で休んでしまう。友人と一緒にだとお互い励ましあいながら楽しく歩くことができます」と話してくれました。

運動するようになってからは体も軽くなり、調子もよくなったそうです。

1人では続けることが難しいことも、仲間と一緒に同じ目標に向かって取り組むことが長続きする秘訣なのかもしれません。



仲間と楽しくウォーキング！中野さん(右)

# 私たちの健康は私たちの手で

## 食事は健康づくりの基本



小野寺 悦子さん (藤原南部)  
日出町食生活改善推進協議会会長

「今、盛んにいわれているメタボリックシンドロームは食の欧米化や加工品の食べ過ぎで高カロリーになっていくことが原因の一つだと思えます。うす味に気をつけバランスのよい食事を心がけてもらいたいですね」。

小野寺さんは、インスタント食品や加工品を買うことはありません。

日出町食生活改善推進協議会は「私たちの健康は私たちの手で」を今年度のスローガンに、食育推進や生活習慣病予防、介護予防のための料理教室を開催しています。

「食事は健康づくりの基本です」と話す小野寺さん。

今は、スーパードコンビニエンスストアなどで手軽に弁当や惣菜などの加工品が手に入る時代です。

品や加工品を買うことはありません。「手間はかかるけど、家族の健康のためにおいしいものを安全に食べてもらいたい」。

小野寺さんの家族は皆さん健康を維持しているそうです。

最後に小野寺さんは「家族揃って食卓を囲み、楽しく食事をするということも健康づくりには大事なことです」と話してくれました。

# 10年後も 変わらない体力を

## 目標をもって健康づくり

溝部 新一さん (川崎内野)  
さわやか日出会長



「10年後も今と変わらない体力を維持できるように取り組んでもらいたい」と話す溝部さんは現在67歳。務めていた会社を退職してから体の健康を意識するようになり、「さわやか日出」の会員になったのが5年前。体力の衰えは感じないと言います。

「健康づくりを進めるうえで、目的をもって取り組むことが大事なんです」。溝部さんの体は67歳とは思えないほど引き締まっています。

溝部さんは、これまでに健康運動普及推進員として得た知識をできるだけ多くの人に広めていきたいと、毎週土曜日に川崎地区公民館で「日出フィットネスクラブ」を開催し、ストレッチ運動やエアロビクス、エクササイズの指導も行っています。

「さわやか日出」の会員数は現在24人。会員は日出町が実施する健康運動普及推進員の養成講座を修了し、日出町健康運動普及推進員として、地区へ出向いての出前講座や日出町健康づくり推進協議会会員への運動指導などを行っています。

また、日出町保健福祉センターにデイサービスに訪れた高齢者に対して、介護予防のための運動指導も行っています。

## 看護師、管理栄養士の経験から みなさんの健康づくりを応援します



森永癸巳子さん  
(看護師)  
自分で健康作り  
に取り組めるように  
工夫しています

藤井タカ子さん  
(看護師)

看護師としての  
経験を活かすこと  
ができてうれしい

谷 順子さん  
(管理栄養士)  
まちの人が元気  
になるお手伝いが  
できてうれしい

利光雅子さん  
(看護師)

訪問相手に胸を  
かりるつもりでが  
んばります

佐藤恒子さん  
(管理栄養士)  
訪問することで  
何か1つでも気付  
いてもらいたい

### 生活習慣を見直せば生活習慣病は予防・改善することができます

日出町では、国民健康保険加入者で40歳以上の方のお宅を看護師や管理栄養士が訪問し、健康相談や栄養相談を行う訪問指導事業を行っています。

訪問する看護師や管理栄養士は、長年、病院や施設で活躍してきた方たちです。

訪問指導事業では、生活習慣や食習慣、健診データなどから保健指導が必要な方に対して健康づくりの情報提供やアドバイスをしています。訪問後には医療費が減少したというデータもあり、これからの健康づくりに期待されている事業です。

そこで、この事業で訪問指導している看護師や管理栄養士に普段の活動状況について話を伺いました。

#### 信頼関係が大事

利光 訪問して、まず調査票を記入してもらってから始まりです。調査票からは食習慣や飲酒歴、喫煙歴などが分かります。次に健診結果を見せてもらい、病歴などについてお伺いします。

森永 調査票を見ると、本人は健康にいいと思って取り組んでいることでも、実は間違ったことをしているということも結構あります。

藤井 間食を取り過ぎていたり人や運動をまったくしていない人が多い。1日10分から15分のウォーキングでもいい、まずできることから始めてもらうように指導し、食生活の改善が必要だと思える人には管理栄養士による栄養相談を進めるようにしています。

私たち看護師は栄養相談がスムーズにいくようにできるだけ詳しく話を聞きそのデータを管理栄養士に渡すよう心がけています。

谷 看護師からのデータを見ながら私たち管理栄養士は話を進めていきますが、その人の生活の中まで踏み込んで話をする事になるので、自分が相手にどれだけ信

頼られるかが重要になります。信頼されないとあまり自分のことを深くは話してくれないからです。

私たち管理栄養士が相談を受ける人は生活習慣病の人が多く。健康相談だけで終わってしまう人もいますが、健康相談から栄養相談に繋がるケースでは、積極的に自分の生活習慣を見直そうという人が多いので話を受け入れてもらいやすい。

### 問題点を一緒に考える

佐藤 自分の健診結果を見ていない人が多い。せっかく健診を受けているのに結果についてはあまり興味がないようです。数値の意味などが分かりにくいことが原因かもしれません。健診結果からは、さまざまな健康状態が分かります。

健診の結果を一緒に見ながら説明していくと、とても興味深く話を聞いてくれます。問題点を洗い出し一緒に考える。考えることで健康づくりにも関心をもつていただけます。

利光 自分がいかに危険な状態にあるのかを分かってもらい、このままではいけないんだと思わせる。今、自分が何をすればよいかを考えてもらう。そのうえで、

食事のことや運動のことを指導していきます。

佐藤 自分の体を良く知り、健康について関心をもつと効果は必ず表れます。

谷 本人に自覚してもらい、押し付けるのではなく自分から行動を起こしてもらおうことが大事ですね。

藤井 健診結果を見ると年々数値が上がっているのになかなか改善しない。「生活習慣を見直さないと、このままでは病気になりますよ」と話すと、びっくりする人がいます。「いい時にきてくれたなあ、今から気をつければいいんやなあ」と感謝されることがあります。とてもうれししいし、やりがいにもつながります。

### 趣味を健康づくりに活かす

森永 今は高齢者でもパソコンやデジカメに興味をもっている人が多くいます。これを健康づくりに活かさないかと思い、パソコンでその日の行動表をつくり、その日食べたものをデジカメに撮って、その画像を行動表に貼り付けるということを考えました。

この表を見れば一目でその日の行動が分かります。「今日は食べたなあとか間食し過ぎだなあとか運動が足りていないなあ」と自分で反省することが出来ます。私もこの方法で1月に1kgずつ落としていきました。

りと話をする事ができます。その分信頼関係も築けるし、細かいところまで話を聞くことができます。また、保健指導も詳しく説明することができます。

谷 管理栄養士の立場からこの表があると栄養相談をしやすく便利です。

佐藤 家では、夫婦揃って話を聞いてくれる。ご主人だけに話しても実際に料理をつくるのは奥さんなので、夫婦揃って話を聞いてもらえるのはとてもよいことだと思います。夫婦で一緒に取り組んでもらえると効果も大きいと思います。

### 訪問指導のメリット

佐藤 訪問指導では、病院などとは違い1人に時間をかけてゆっくり

座談会を終えて

今年度から特定健診がスタートしました。特定健診とは（8，9ページ参照）生活習慣病に着目した健診であり、健診結果から保健指導対象者を選定し、保健指導を行うというものです。

今回座談会に参加していただいた5人の看護師や管理栄養士も保健指導を行っていただきます。

座談会から分かるように、保健指導をするにあたって「みなさんに本当に元気になってもらいたい」「楽しい老後を送ってもらいたい」との思いで真剣に取り組んでいます。

7月からは、特定健診による特定保健指導が始まりました。

訪問前にはお知らせの通知を郵送します。

家族のため自分のため、ぜひ保健指導を受けて、生活習慣を見直すきっかけにしてください。

## 早期発見のための健診から 病気にならないための健診へ

平成20年度から特定健診がスタート。  
これまでの健診との違いやなぜ特定健診が必要なのか、日出町  
国民健康保険の特定健診担当者に聞きました。

### 特定健診であなたの 健康をサポート



保健師  
福本あゆみ  
日出町健康増進課国保医療係

**広報** 今年度から特定健診がスタートしましたが、これまでの健診との違いを教えてください。

**福本** これまでは、病気の早期発見・早期治療を目的に健診が行われていましたが、特定健診では、単に病気を発見するだけでなく病気になるように「健診結果と生活習慣を結びつけ体の状態を把握する」ことを目的としています。具体的には、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者を早期に発見します。その後、該当者の危険度に応じた特定保健指導が行われます。

**広報** 特定保健指導について教えてください。

**福本** 腹囲や年齢、喫煙歴などから生活習慣病を発症するリスクの高さに応じて情報提供、動機づけ支援、積極的支援の3つの段階に分けられます。

情報提供では、健診結果の見方や生活習慣、食生活についての適切な情報を提供します。動機づけ支援では、保健師等が個人面接を行い生活習慣の改善のための指導を行います。積極的支援では、6カ月間の継続した保健指導を行っていきます。

**広報** 特定健診の必要性について教えてください。

**福本** 日本人の40歳〜74歳までの男性の2人に1人が、女性の5

人に1人が、メタボリックシンドローム（予備群を含む）と言われています。

日出町国民健康保険加入者の平成19年6月の生活習慣病の受診状況を見ても、受診件数で2,104件、総医療費で6,543万8千円と全体の総医療費の34.3%も占めています。メタボリックシンドロームになると生活習慣病になる危険性が高くなります。そこからさらに重症化し虚血性心疾患や脳血管疾患など重い病気を引き起こすこととなります。

メタボリックシンドロームに着目した特定健診は、生涯にわたって健康を維持するためにもとても重要な健診であると考えています。

**広報** 健診の受診率の現状は？

**福本** 日出町国民健康保険加入者の平成18年度のデータですが、国民健康保険加入者5,282人のうち、およそ33%の1,744人が受診しています。受診率は高いとは言えません。

平成24年度には、受診率65%を目指したいと考えています。（表①参照）

**広報** 特にどういった人に健診を受けてもらいたいですか？



表① 特定健診受診率の目標数値

	20年度	22年度	24年度
健診受診率	45%	55%	65%
保健指導実施率	30%	38%	45%
メタボリックシンドローム該当者減少率(20年度比)			10%

### 取材を終えて

誰もが病気にならず健康な毎日をおくりたいと願っています。近年高齢化の進行や食文化の欧米化、ストレス社会などさまざまな要因により病気を患う人が増えているのが現状です。

町保健師のインタビューにもありましたが、日本人の大多数がメタボリックシンドロームまたはその予備群ということです。日出町の国民健康保険加入者のデータから同じ状況であることが分かります。

今回の取材に協力していただいた皆さんは、町民皆さんに元気になってもらいたいと活動を続けています。

みなさんは口を揃えてこう言います。「指導するだけではダメなんです。健康に関心をもつこと、自分の体のことをまずよく知ってもらうことが大事」と。

健康は自分のためだけではありません。夫や妻、子どもたちのためでもあるのです。

この特集を読んで、少しでも健康について考えるきっかけとなれば幸いです。

**福本** 生活習慣病で定期的に医療機関で受診している人は、必ずしも健診を受けないといけないというものではありません。医療機関にもかかっておらず、自分の健康状態を把握できていない人に受診していただきたいと思っています。

**広報** がん検診はこれまでどおり受けることができるのですか？

**福本** はい、がん検診はこれまでどおり受診することができます。あわせて受診することをお勧めします。

## 使わなくなった携帯電話を持っていたり、ごみに出したりしていませんか？

携帯電話には、金、銀、ニッケル等の希少金属が使われています。

日本ではこれらの金属のほとんどを輸入に頼っており、有効に活用しなければいけません。

そこで、携帯電話の販売店では携帯電話の無料回収を行っています。貴重な資源のリサイクルにご協力ください。

## 紙おむつは汚物を除いてから燃やすごみへ

### ごみ回収時、ごみ袋が破れておむつの中の汚物が飛び散ることがあります

ごみ袋が破れると、あたりに飛び散り、周辺の掃除など大変な作業になります。紙おむつは汚物をできるだけ取り除いてから、燃やすごみへ出してください。

## 6月18日、ごみ収集車の積荷火災が発生しました

すれ違った車が火災を発見しなければ、大事故になりかねない状況でした。火災の原因は中身が残ったスプレー缶でした。漏れたガスに何らかの火花が引火したものと思われます。

積荷の中からは、まだ中身が残ったカセット式のガスボンベ等がたくさん発見されました。これらに引火していたら、大惨事になっていました。

### スプレー缶やガスボンベをごみとして出す場合

- 必ず使い切りましょう。
- 屋外の風通しのよい場所で穴を開けて中身を出し切りましょう。

## 問合せ先

生活環境課 ☎73-3128



# ごみの分別、再確認

平成19年度、日出町の家庭から排出された可燃ごみは5,011トンで前年度と比べると90トン増えました。これは前年度に比べ1.8%の増加となっています。

また、平成19年度のごみ収集・処理費用は約1億5,490万円かかりました。このままごみの量が増え続けると、ますます多額の処分費用が必要となります。

## ごみを減らすために

### 資源ごみの集団回収

- 子ども会や老人クラブが実施している集団回収に出しましょう。
- ダンボールや新聞紙、雑誌などは燃やすごみとして出さずに、集団回収またはリサイクルの日に出しましょう。
- 集団回収しているものは次のとおりです。



新聞紙

一升ビン



ダンボール

雑紙



アルミ缶

ビールビン



### 生ごみの水切り・処理機の利用

- 生ごみは水切りを十分に行ってください。
- 生ごみ処理機で生ごみを堆肥化して家庭菜園などに使いましょう。  
(処理機の購入には補助金があります)

### 燃やすごみの中にはリサイクルできる紙がたくさん入っています

- お菓子の箱・コピー用紙・使用済みのハガキ・包装紙・ダイレクトメール・ポスター・チラシ・包装紙などは雑誌などと一緒に縛るか紙袋に入れて回収日に出してください。
- ごみ箱の隣に紙袋をおいて、ごみと紙類を分けてみてください。驚くほどリサイクルごみが出ます。

### 食品トレイのリサイクル

- 食品トレイは店頭回収を利用してリサイクルしましょう。

### 詰め替え商品の購入

- シャンプーなどは詰め替え商品の購入を心がけましょう。

# 募集

平成21年度日出町職員・杵築速見消防組合職員の採用試験を実施します

- 試験日 1次試験 平成20年10月19日(日)
- 試験会場 大分東明高等学校
- 受験申込期間 平成20年8月4日(月)～9月3日(水)  
郵送の場合は9月3日(水) 必着
- 試験内容 上級試験は大学卒業程度、中級試験は短期大学卒業程度、初級試験は高等学校卒業程度の学力を必要とする試験問題
- 提出書類 大分県市町村等職員採用統一試験申込書
- 申込書の配布 総務課で8月1日(金)から配布
- 申込書提出・問合先 総務課総務人事係 ☎73-3150  
<http://www.town.hiji.oita.jp>

●試験区分・職種・採用予定者数・受験資格

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格
上級	一般行政職(事務)	若干名	昭和54年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人。
	一般行政職(土木)	1名	昭和54年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で土木の専門的知識・技能を有する人。
	一般行政職(建築)	1名	昭和54年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で2級建築士以上の資格を有する人または平成21年3月31日までに資格取得見込みの人。
	保健師	3名	昭和54年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で保健師の資格を有する人または平成21年3月31日までに資格取得見込みの人。
中級	幼稚園教諭	1名	昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人で幼稚園教諭の資格を有する人または平成21年3月31日までに資格取得見込みの人。
初級	一般行政職(事務)	若干名	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人。 *大学卒(卒業見込みを含む)の人は受験不可。

- \*いずれの職種も学歴(初級試験を除く)、性別および日本国籍の有無を問いません。ただし、日本国籍を有しない場合は永住者または特別永住者に限られます。
- \*住所は問いませんが、採用後日出町に居住することができる人。
- \*地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。

## 町職員の募集

平成21年4月採用

## 消防士の募集

### 杵築速見消防組合

- 職種 火災予防、消火、救急、救助、その他災害防ぎよに関する業務
- 採用人員 消防士5人
- 第1次試験 平成20年10月19日(日)
- 試験会場 杵築市宗近中学校
- 応募期間 平成20年8月18日(月)～9月9日(火)
- 受験資格 昭和58年4月2日～平成3年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業程度の学力を有する男性。
- \*身体、運転免許等の条件有。
- 申込・資料請求・問合先 杵築速見消防組合消防本部総務課  
☎0978-62-4341
- \*採用試験案内は8月18日(月)から役場総務課でも配布します。

# 選挙

任期満了に伴い、日出町長選挙が行われます。これと同時に、日出町議会議員の補欠選挙が行われます

●告示日:8月26日(火)

●投票日:8月31日(日)

## 投票入場券は

世帯ごとに封筒に入れて告示日以降に郵送します。

当日投票所に持参して下さい。

## 投票時間は

7時から20時までです。

## 投票できる人は

選挙人名簿に登録され、以下の要件を満たす人が投票できます。

- 年齢要件 満20歳以上(昭和63年9月1日までに生まれた人)
- 住所要件 登録の基準日である8月25日現在、日出町に3カ月以上住所を有し、引き続き居住していること。住民異動届を出さずに郷里を離れ、県外で就学している学生・生徒は入場券が届いても投票できません。

## 期日前投票及び不在者投票

投票日当日に用事がある人は期日前投票・不在者投票制度を利用してください。

- 場所 役場新館2階221会議室
- 時間 8時30分～20時まで
- 期間 8月27日(水)～30日(土)

## 代理投票・点字投票

身体の障がいやケガなどで、字を書くことができない人は代理投票ができます。また、目の不自由な人は点字による投票もできます。受付の際申し出てください。

## 立候補届出説明会

- とき 8月11日(月)10時～
- ところ 役場331会議室

## 問合せ先

日出町選挙管理委員会  
総務課内 ☎73-3150

日出町長選挙・日出町議会議員補欠選挙

## ●投票所の変更があります

これまで、日出団地を除く日出地区の投票は日出中学校体育館(第3投票区)で行われていましたが、今回の選挙からほぼ日豊本線を境にして、南側を第3投票区とし投票所を役場新館ロビーに変更、北側を第15投票区として新設し、投票所を日出町中央公民館にする予定です。なお、日出団地はこれまでどおり第13投票区、団地集会所で行います。

### 日出地区の投票所

第3投票所 (役場新館ロビー)・・・南浜・北浜・若宮・下町・日出本町・日出中央・八日市・西八日市 (尾久保を除く)  
第15投票所(日出町中央公民館)・・・尾久保・佐尾・上仁王・東仁王・堀・内堀

# 「チャレンジ! おおいた国体」 炬火採火式

## 日出町の炬火名は「未来を彩る 陽谷の火」

『炬火』とは、たいまつという意味で、オリンピックでいう「聖火」にあたるものです。県内各市町村の炬火を一つに集め、9月29日に九州石油ドームで開催される「おおいた国体」の開会式で炬火台に点火します。

日出町でも、国体への参加意識と開催機運の高揚を図るため、7月24日に炬火採火式を実施しました。採火地である大神の愛宕神社をスタートし日出町役場をゴールとする6.8kmのコースを5区間、92人の児童により炬火リレーを行いました。

方『マイギリ方式』で



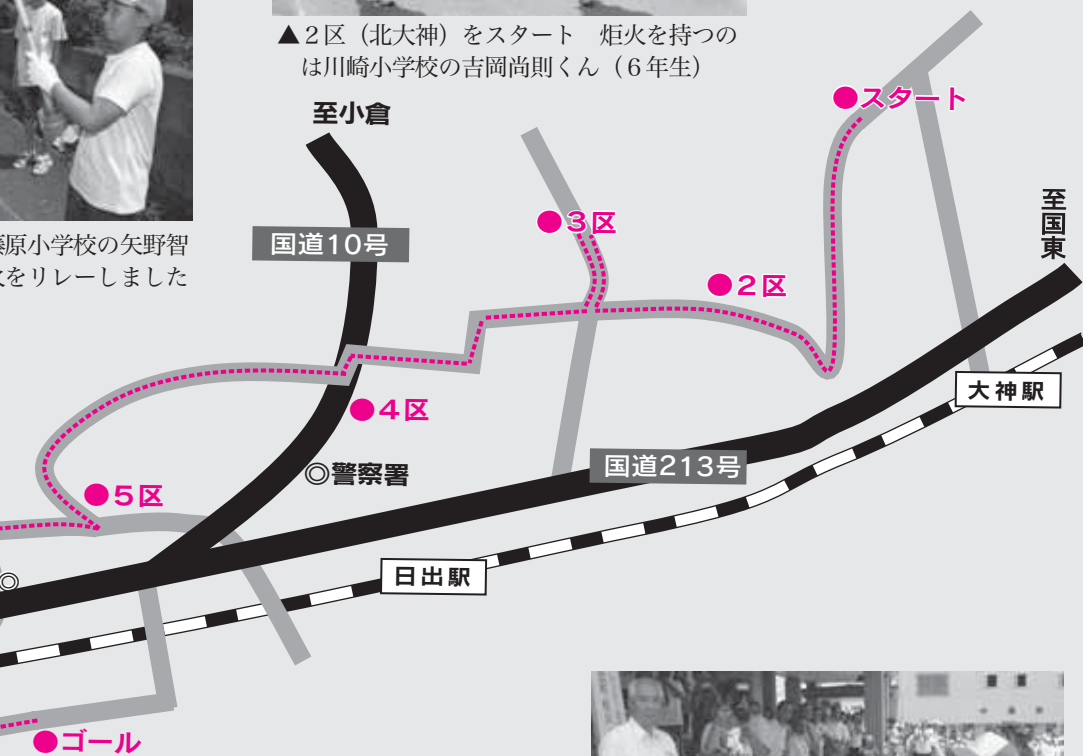
原小学校の矢野智をリレーしました



▲2区(北大神)をスタート 炬火を持つのは川崎小学校の吉岡尚則くん(6年生)



▲愛宕神社をスタート 炬火を持つのは大神小学校の豊田雄也くん(6年生)



▲4区(JA藤原支所)をスタート 炬火を持つのは豊岡小学校の小野航輝くん(6年生) 女の子も飛び入り参加!



▲5区(JA選果場)炬火を持つのは日出小学校の寺田康平くん(6年生) スタート前の気合!



▲ゴールの日出町役場 寺田くんが炬火台に点火しました。

### 技

とき 9月28日(日)~30日(火)  
 ところ 日出陽谷高校体育館  
 とき 10月5日(日)  
 ところ 日出町中央公民館ホール



藤原フェアリーズのメンバーから寄書きが贈られました

小学生時代、藤原フェアリーズと一緒にプレーした池田藍さん（豊岡）が「お正月にみんなが集まってバレーをしたことが私にとって一生の思い出です。小学生の頃に戻ったみたいでみんなうれしそうでした。世界という大きな舞台で日の丸を背負うという大きなプレッシャーを感じることもあると思いますが、笑顔とその明るい性格できっと乗り越えられると信じています。それぞれ進む道は違うけれどいつかまたあの時のメンバーでバレーができることを楽しみにしています。活躍を心から祈っています」と激励の言葉を述べました。



池田さんからの激励の言葉に涙ぐむ河合選手

### 小学生時代の仲間から激励の言葉

## バレーボール女子の河合由貴選手 北京オリンピック出場おめでとうございます

日出町出身でプレミアリーグ女子のJTマーヴェラスに所属する河合由貴さんがバレーボール全日本女子代表として北京オリンピックに出場することが決まり、7月16日、役場で壮行会が行われ、地元の方やバレーボール関係者などおよそ80人が出席しました。

### 河合選手のようにになりたい



現在、藤原フェアリーズのキャプテンであり、河合選手と同じセッターを務める石井実紅（みく）ちゃん（日出小学校6年生）は「河合選手はとても動きが速くてすごい。将来は河合選手のようにになりたい」と。また「北京オリンピックでもがんばってほしい」と話してくれました。

### 決意表明

河合選手が「応援してくれる皆さんのために、自分らしさを精いっぱい出しがんばります。応援よろしくお願いします」と決意表明しました。



▲昔ながらの火のおこし採火



▲3区（東部公民館）藤大くん（6年生）へ炬火



日出町開催競技：  
なぎなた競技：  
ビリヤード競技：

## 木造住宅の無料簡易耐震診断

地震に対する強さを調べます

都市建設課建築係 ☎73-3172

- **対象** 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅。(併用住宅で、住宅部分の面積が2分の1以上のものを含む)
  - **時期** 10月20日(月)～24日(金)
  - **募集戸数** 5戸
  - **申込締切** 9月12日(金)
  - **内容** 診断には町職員等が自宅に向き、1時間程度で終わります。間取りについて簡単な質問に答えていただければ、家の中を見せていただく必要はありません。
- \*詳細な日時については、相談してください。

県・建築士会と協力して、住宅の簡易耐震診断を行います。

簡易耐震診断とは、正式な耐震診断ではありませんが、住宅のどのようなところに地震に対する強さや弱さがあるのかを調べることができます。

この診断の結果が悪い場合は、正式な耐震診断を受けることをお勧めします。

## 町長と気軽に意見交換しませんか

移動町長室を開催しています

総務課広報広聴係 ☎73-3150

役場では地域の皆さんと行政の相互理解を深め、皆さんの声を町政に反映させ、今後のまちづくり役に役立てるため「移動町長室」を開催しています。



町長自身が出向いて、各団体、グループなどの皆さんとひざをつき合わせて意見交換をします。お気軽にお申し込みください。

- **内容** 皆さんが普段考えていること、思っていることを自由に町長とお話ください。
  - ① 5人以上の集まりが対象。
  - ② 対話時間は1時間から1時間30分程度。
  - ③ 主催者の希望会場にお伺いします。
  - **申込方法** 電話、FAXで希望の日時、場所等連絡ください。
- ※町長の日程を調整のうえ、開催日時を決定させていただきます。

## 小型合併処理浄化槽補助事業

合併浄化槽の設置に対して、補助を行います。

- **受付期間** 平成20年9月1日(月)～30日(火)
- **対象人槽** 5人槽・7人槽・10人槽(希望者多数の場合は抽選により決定します)
- **補助要件**
  - ・建築用途が住宅であること。
  - ・申請者が個人であること。
  - ・補助年度内(平成21年3月31日までに当該浄化槽設置工事を確実に完了できること)
  - ・下水道の計画区域外であること。
- \*平成20年3月31日以前に設置した浄化槽については、対象になりません。
- **問合先** 上下水道課管理係 ☎73-3134

住所	出生児	性別	保護者
〔豊岡〕 太田 松原	桃花	女	雅文
是城 青松	凜子	女	貴大
是城 加藤	美月	女	大輔
是城 小野	陽翔	男	司
影の木 渡邊	心音	女	俊典
影の木 渡邊	奏音	女	俊典
影の木 阿南	夢叶	女	誠
中の三 入口	信之	男	泰幸
本町 大村	優月	男	拓也
西八日市 山本	湖々	女	千尋
佐尾 麻生	実和	女	昌義
佐尾 安達	灯	男	昌幸
上仁王 多田	敬大	男	正一
東仁王 笠置	麗愛	女	友和
内堀 平松	梨央	女	久志
〔藤原〕 南部	しもん	男	博貴

お誕生  
おめでとう

(6月受付分)  
(敬称略)

## 農業委員会委員が決まりました

任期は平成20年7月20日～平成23年7月19日

農業委員会 ☎73-3125

- 日出町農業委員会委員が決まりました。  
農業委員は認定農業者への支援や農地の貸し借りの促進、遊休農地の解消、町や県に対する建議や農政活動、農地の売買や転用等の審査を行います。
- 豊岡地区 (順不同・敬称略)  
畑中 和洋 (法花寺)  
井上 隆敬 (中の三)
- 日出地区  
武村 今朝治 (東仁王)
- 藤原地区  
目代 玉喜 (西部)  
石本 治郎 (中部)  
松田 勲 (一北)  
村岡 詳教 (赤松)
- 川崎地区  
後藤 敬司 (西小深江)  
上田 周治 (内野)  
笠置 久夫 (内野)
- 大神地区  
河野 三次 (中村)  
柳澤 直樹 (三尺山)  
松本 宏 (原山)  
渡邊 康正 (真那井)

### 受講者募集

### 高齢者のくらし安心セミナー

悪質業者が高齢者を狙っています。まわりの人の見守りが高齢者の消費者トラブル被害を食い止めます。見守りのコツを学びませんか？

- とき 9月3日(水) 13時15分～15時45分
- ところ 日出町保健福祉センター 多目的ホール
- 内容  
講演①「高齢者の見守りについて」  
講師：大分県消費生活・男女協働参画プラザ職員  
  
講演②「高齢者を狙う悪質商法と対処の仕方」  
講師：消費生活相談員(NPO法人消費者センター大分)
- 受講料 無料
- 募集人員 50人(先着順)
- \* 事前に申し込みが必要です。
- 申込先 総務課広報広聴係 ☎73-3150

### 水は限りある貴重な資源です

8月1日は水の日  
8月1日から7日は水の週間

上下水道課 ☎73-3134

水は私たちの毎日の暮らしや工業、農業、発電などの経済活動を支える貴重な資源です。  
また、水が足りだす豊かで潤いのある環境は、私たちの心にゆとりや安らぎを与えてくれます。  
水需要は、生活水準の向上、経済社会の高度化等に伴って近年著しく増加してきましたが、一方で水資源の開発は次第に困難になってきています。8月1日は「水の日」、1日から7日は「水の週間」です。この機会に、水の貴重さ、水資源の有限性、水資源開発の重要性について考えてみましょう。

### アンケート調査ご協力のお礼

6月に「高齢者保健福祉計画並びに介護保険事業計画策定のための調査」を実施しました。皆さまからいただいたご意見をできるだけ計画に反映したいと考えています。ご協力ありがとうございました。なお、回収率は72%でした。

原山	倉金 稔	75	内野	二宮 久子	82	辻の尾	越智 スヤ	96	赤松	二宮 輝久	79	南部	甲元トミ子	81	南部	谷 國男	88	内堀	江藤 邦定	79	下町	河野 壽子	88	中の三	本田 貞夫	93	是城	内堀 幸造	84	住所	死亡者	行年			
【大神】	【川崎】	【藤原】	【豊岡】	【大神】	【川崎】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】	【大神】			
三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女	三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女	三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女	三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女	三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女	三尺山	高橋 将聖	男	友成	靖治	女

御冥福を  
おいのりします  
(6月受付分)  
(敬称略)

# hiji report

HPマークがついている記事は町のホームページで詳しく掲載していますのでご覧ください。

●日出町ホームページアドレス

<http://www.town.hiji.oita.jp>

## 南端今畑区・大神軒の井区で田植え体験



今畑区

6月21日、南端今畑区の高橋直孝さんの田んぼで田植え体験が行われ、町内外からおよそ20人が参加し、もち米の苗を植えました。今畑区の戸数は9戸と小さな集落ですが、近くには水の口湧水や野菜の直売所があり、多くの人が行き来する場所。農業体験とおして、都市部の人との交流を深め地域の活性化につなげたいと同地区が開催しました。参加者は、地区の人に教わりな

今畑区は町外の人も田植え体験▶

▼軒の井区はAPUの留学生と交流



軒の井区

から田植えを行いました。10月には稲刈り体験も行われます。

6月29日、大神軒の井区でAPUの留学生と地域の人との交流を目的に、田植え体験を行い、留学生らおよそ30人が参加しました。留学生らは、地元の人に指導してもらいながら、7アールの田んぼに米の苗を植えました。この後、地元のお米で作ったおにぎりなども振舞われました。また、6月22日には、豊岡法花寺区で留学生らによるイモの苗植え体験も行われました。

## 生涯、自分の足で歩く

介護予防普及啓発事業

6月20日、宗行公民館で65歳以上の方を対象にした「介護予防普及啓発事業」が行われました。これは日出町が行う平成20年度の新規事業です。

参加者は介護予防に向けた基礎的な知識を学び、健康づくりグループ「さわやか日出」の指導により、転倒骨折予防運動などを行いました。

宗行区長の竹友哲夫さんは「今後、地区で介護予防に向けた自主教室を開き、今日学んだことを活かしたい」と話しました。\*開催を希望する区は健康増進課へお問い合わせください。



## 第61回大分県民体育大会 HP



### 速見郡選手団結団式

6月19日、日出町中央公民館で第61回大分県民体育大会の速見郡選手団結団式が行われ、選手らおよそ150人が出席しました。速見郡からは、27種目396人が参加しました。バドミントン競技に出場した渡辺郁美(いくみ)選手が「明るく・楽しく・元気よくプレーし、日出町を盛り上げていくことを誓います」と選手宣誓をしました。

結果は、3年連続C部で優勝。総合得点では、昨年より1つ順位を上げ、16郡市中10位と健闘しました。

## 防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り



### 社会を明るくする運動

7月3日、町内のスーパー3カ所で、保護司会(阿南節夫会長)と更生保護女性会(矢部納会長)のメンバーおよそ30人がチラシやポケットティッシュ、更生保護女性会のメンバーで作成したポケットティッシュケースを配り、社会を明るくする運動の啓発活動を行いました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とする運動です。

## 郷土の先人を偲んで



### 帆足萬里忌辰祭

豊後の三賢・帆足萬里の命日である6月14日、佐尾区の帆足萬里墓前で「第157回忌帆足萬里忌辰祭」が行われ、関係者およそ30人が参列しました。

実行委員長の河野通正・町文化財保護委員長が「帆足萬里先生の功績を多くの方に知ってもらいたい」と。工藤町長が「今日の日出町の発展があるのは先人の努力のたまものです。日出町は歴史文化の町ということを念頭におき町政に取り組みたい」とあいさつ。この後、参列者全員で「萬里先生賛歌」を合唱し焼香を行いました。

## 町の特産品・城下カレイについて学ぶ HP



### 日出町中間育成施設を見学

6月12日、豊岡小学校の5年生70人が日出町の特産物である「城下かれい」について学ぼうと日出町中間育成施設を見学しました。

同施設では、4月から7月までかれいの稚魚を体長4cmから5cmになるまで育成し放流しています。

児童らは、エサやりを体験。「城下かれいと他のかれいの違いは」や「城下かれいの名前の由来は」など質問しました。

本田紗矢佳ちゃんが「ヒラメとかれいの違いが分かった。いい学習ができました」と話しました。

# 多重債務に陥らないために

シリーズ②

ここ数年、借金を重ね返せなくなる多重債務者が増加しています。

多重債務に陥るきっかけは、生活のための借金、計画性のないクレジットカードの利用など、あなたの身近にあります。

## ふだんの暮らしのなかで

● 日々の暮らしに必要なお金、いざというときの備えのお金、教育や老後資金など考えておきましょう。

● 毎月のクレジットの支払いのために多重債務に陥る人もいます。クレジットカードもキャッシング機能が付いています。手軽さから安易に利用しないようにしましょう。

● 買いたいものは必要なもの？お金を貯めてからにしませんか。

● いざ困ったときに、お金を借りられるところを知っておくことも大切です。

## 借りるときは

● 返済できる計画が立たないお金は借

りないようにしましょう。

● 金利、手数料、毎回の支払額、支払い総額を必ずチェックしましょう。

● 限度額までだからと、安易に借金の保証人にならないようにしましょう。

## 返済に困ったら

● 借金のための借金はしないのが鉄則。返済に困ったら、すぐに弁護士会、司法書士会、日本司法支援センター(法テラス)、消費生活センター、役場の相談窓口などに相談しましょう。

● 紹介屋、買取屋、整理屋などの甘い宣伝文句にだまされないようにしましょう。

## 家族への返還請求

夫が多重債務に陥っても、妻や子どもは保証人になつていなければ支払い義務はありません。しかし、死亡すると債務は相続の対象になります。それを避けるには相続の開始を知った時から3カ月以内に家庭裁判所に対し、相続放棄の申立てをすれば債務を放棄することができます。



## 短歌

豊岡 南 悦子

変りなくそれでも朝はめぐり来て  
新しき風窓を渡りぬ

大神 今村ムツミ

梅雨晴れ間日差し明るき野に立てば  
野薔薇一叢白く匂える

川崎 石和トシ子

水たまりに映る家影乱しては  
電線の滴つぎつぎに落つ

藤原 木付 順子

入梅をめどに玉葱馬鈴薯を  
堀り終えし時うぐいすの鳴く

川崎 立石 初子

唐黍の花散る夕べ雨となり  
飼料工場の灯りがにじむ

藤原 伊東テル子

幼な日のままごと遊びの夢を見る  
れんげたんぼは古里の春

豊岡 武野 文子

千羽鶴折りいし母を想い出し  
吾も折らんか入院の日々

大神 小林 通人

国のためと言われ果てたる兵士らの  
思念を想う夏がまた来る

## 詩

日出 富来 信子

梅雨の合間の青空も恥かしそうに  
顔かくし 流す涙か今日の雨

## 川柳

日出 定平 勝義

朝テレビ 耳を疑ぐる 事ばかり

## 俳句

日出 永松美知子

風鈴の 数だけ奏でる 音色かな

豊岡 坪田 京子

沙羅の花 地獄極楽 わかれ道

日出 大野 仁王

明礬の 湯の花小屋の 十棟かな

藤原 岸川 房子

驕りなく 咲く向日葵を 仰ぎみる

藤原 手嶋 亜季

七夕の かざりなつかし 土産店

## 定期相談

### ●行政相談

- ・役場新館 1 階相談室
- ・毎月第 1 火曜日 10 時～15 時  
上記以外の時間帯は自宅で相談に応じます。  
北野瑋彦相談員 ☎72-2634

### ●心配ごと相談

- ・役場新館 1 階相談室
- ・毎月第 2 火曜日 10 時～15 時
- ・福祉対策課 ☎73-3121

### ●心配ごと相談・行政相談合同相談会

- ・8 月は休み
- ・総務課 ☎73-3150

### ●日出町ホットライン

ボランティア団体による悩みごと、心配ごとと電話相談 ☎72-3412

- ・月～金曜日の19時～21時

### ●障がい児・者教育相談

- ・社会福祉法人「樹の実園」杵築市大字相原  
☎0978-62-2111

### ●障がい児・者介護者支援相談

- ・社会福祉法人「みのり村」  
「みのり学園」日出町大神 ☎0977-72-2818  
「白萩園」杵築市日野 ☎0978-62-2276

### ●障がい児・者生活支援相談

- ・太陽の家障害者生活支援センター  
☎72-1682 (受付時間：7 時～21 時)

### ●高齢者総合相談

- ・日出町地域包括支援センター (健康増進課内)  
☎73-3115

### ●家庭児童・母子婦人相談

- ・福祉対策課 ☎73-3121
- ・大分県東部保健所地域福祉室 ☎72-2327

### ●心の健康相談 (無料)

- ・毎月第 3 水曜日 14 時～16 時
- ・東部保健所日出出張サービス会場  
(日出総合庁舎1階) ☎67-2511 (要予約)

### ●交通事故無料相談

- ・大分自動車保険請求相談センター
- ・要予約 ☎097-536-5043 (9 時～16 時)
- ・弁護士相談日 (水曜日：13 時～16 時)

### ●人権相談所

- ・大分地方法務局杵築支局 2 階会議室  
☎0978-62-2271
- ・毎週木曜日 9 時～16 時

### ●法律相談

- ・日出町保健福祉センター 相談室
- ・毎月第 4 火曜日 13 時30分～16 時30分
- ・要予約 相談料30分につき5,000円
- ・大分県弁護士会 ☎097-536-1458

## 図書館においでよ

万里図書館 ☎72-2851

### 今月の1冊



### 『ミラノ 朝のバールで』

宮本 映子 : 著  
文藝春秋 : 刊

幼い日に姉からもらった1冊の写真集。それは、イタリアの風景を撮ったものであった。その時からあこがれ続けたイタリアで大人になって働くことに。

そして、ミラノの日本料理店で働くようになり、カメリエレ (給仕人) のアントニオと出会い、結婚・・・。

内気で心優しい少女が、異国でいきいきと暮らす姿に感動します。

### 8・9月の休館日

毎週月曜日、第2・4・5日曜日、9月23日(火)・25日(木)

### 8月・9月の読み聞かせ

#### 【ブー・フー・ウーによる読み聞かせ】

- とき 8月2日・9日・23日・30日・9月13日・27日 全て土曜日 10時30分～11時30分
- ところ 2階 (おはなしのへや)
- 対象 幼児から小学校低学年

#### 【FUMFUM(ふむふむ)による読み聞かせ】

- とき 8月22日・9月26日 全て金曜日 11時～11時30分
- ところ 2階 (おはなしのへや)
- 対象 0歳から5歳くらいまで

### 雑誌無償配布のお知らせ

古くなった雑誌を差し上げます。

- とき 8月19日(火)～30日(土)
- ところ 1階フロア
- 冊数 1人3冊まで
- 対象 町内の人
- 持ってくるもの 図書館利用者カード

# 政 町 HIJI だより

その②④

日出町長  
工藤 義見

## 歴史や文化に関心と誇りを

日出町の人口について言えば、死亡よりも出生の方が若干多く、そして転入転出では、転入の方が多く、毎年人口が増加している県内で数少ない町として着実に発展しており、6月末現在で2万8千552人となっています。

しかしながら、高齢化が進み、世代交代が進むなかで、心なしか日出町の歴史や文化について次第に無関心になりつつあるような気がします。町を訪れる人たちとの会話のなかで、皆さん一様にびつくりされることがあります。

少し例示すると、日本にキリスト教を伝道したフランシスコ・ザビエルが西鹿鳴越道から降り立ち日出海岸から大分市に向かったこと、トラピスト修道院が日出町にあること、加賀山半左衛門親子の殉教の地で殉教公園が出来ていること、音楽家で

ある滝廉太郎の初代から祖父までの墓が日出にあり、滝家の先祖は代々日出藩の家老などの要職を務めた家柄であること、日出藩藩主は豊臣木下を名乗って明治の廃藩置県まで16代270年間続いたこと、人間魚雷・回天の基地があつたことなど。初めて聞きました。知りませんでした。なぜもつと宣伝しないのですかと逆に問われることがしばしばです。「城下かれい」や「二階堂むぎ焼酎」はよく知っていますかと。

このようなことを聞くたびに、まだまだ努力や取り組みの足りなさを痛感します。

## 自然・歴史・文化の保全と整備

豊かな歴史、自然、文化を大切に、資源として最大限に活かし、堪能できる環境の保全・整備の必要性を痛感します。

前回、日出町に残された文化遺産であるザビエルの歩いた道、由緒ある神社・仏閣、そして郷土が生んだ先人、脇蘭室、帆足萬里両先生の忌辰祭などについて述べたのも、素晴らしい自然や歴史に根ざした文化や伝統、文化遺産など宝の山が埋もれたままになっていくからです。

そんなことから昨年5月中旬、日出町観光協会でカラー印刷131ページの文庫本「日出町探訪」を6千部発行しました。できるだけ多くの

人に日出町の歴史に触れてほしいと思つたからです。

この本は、町内の若手有志の皆さんの企画編集によるもので、書店やガソリンスタンド、散髪屋さんなどで販売しています。

また、新成人になつた方々にも郷土への愛着を深めてもらおうと贈呈しました。郷土への自信と誇りを持つて近隣の人たちに宣伝紹介し、多くの人たちが訪れ交流のできる町になりたいものです。

## 郷土の歴史文化を啓発促進

致道館塾が始まつて2年余り。皆さん大変熱心に勉強されています。これも致道館の中山館長のなみなみならぬ努力によるもので、敬意を表したいと思います。状況は細かくホームページ（日出町のホームページ）にリンク）で紹介されています。興味のある人たちが多数アクセスしているようで、日出町の宣伝紹介に大きく貢献しています。

4月から萬里図書館に小串信正さんを迎えています。埋もれている脇蘭室、帆足萬里両先生に関わる文献の保存整理と江戸時代の日出藩の学問文化を広く町内に紹介して欲しいと考え就任してもらいました。

小串さんは、三浦梅園、脇蘭室、帆足萬里先生などが育んだ学問を別府湾学流圏として捉えて研究してい

ます。

今日に脈打つ日出町の学問や文化を発掘して欲しいと考えています。

## 文化遺産を活かし守り育てる

温暖な気候、アクセスの利便性、南側は海に面した絶好の景観、城下町の風情など美しい景観を有する日出町。緑と海に囲まれたコミュニティづくりにより自然のやさしさ、心の健やかさ、歴史、自然、文化をテーマにして、地域活性化を促進していきます。具体的には、陽谷城趾を中心にして、武家屋敷、白壁や史跡、文化財を活かして美しい町並みを損なわないように景観の保全に努めます。

城郭研究の権威者である北野隆・熊本大学名誉教授は今後の都市や町づくりの条件として「都市や町がどれだけの歴史的遺産を持っているかが問われることになる」とおっしゃっています。

城の遺構である隅櫓（鬼門櫓）、裏門櫓が当時のまま保存されており、この貴重な遺構は日出町にとつても重要な歴史的文化的遺産であり、復元して、保存されることを切に望むとおっしゃっています。厳しい財政状況のなかで、どの程度のことができるのか、難しいけれども日出町に今一つの注目される魅力ポイントが欲しいのは確かです。

## 日出町地域子育て支援センター ☎28-1212

### 子育て広場

親子で楽しく遊びましょう。

●とき 月・水・金 10時～12時

### 子育て相談

子育てに関する悩みの相談。

●とき 月～金 10時～16時

### 出張子育て広場

お買い物ごっこであそぼう。

●とき 8月20日(水) 10時～11時30分

●ところ 豊岡地区公民館

●対象 幼児

### よちよちタイム

夏の遊びを楽しみましょう。

●とき 8月21日(木)10時～12時

●対象 乳児

## 日出町児童館

☎72-0323

\*全て事前に申し込みが必要。

### 3歳児あつまれ

大型積木で遊ぼう！

●とき 8月6日(水) 10時30分～12時

### 4・5歳児あつまれ

大型積木で遊ぼう！

●とき 8月22日(金) 10時30分～12時

### まが玉づくり

むかしのアクセサリを作ろう。

●とき 8月20日(水) 13時30分～16時

●費用 350円

### プレママお料理教室

未来を担う子どもたちの心と体を育むために。

●とき 8月29日(金)10時～13時

●内容 ・講話(乳幼児期の食育は人生の基盤づくり)・講師 宮

## 離乳食教室の案内

離乳食の時間を楽しく過ごすために、離乳食に関する話や離乳食相談などを行う教室を開催します。

「離乳食がよく分からない」という人は、ぜひ参加してみてください。

●とき 9月9日(火) 10時30分～11時30分

●ところ 日出町保健福祉センター母子保健室

●対象 離乳食期(1歳6カ月頃まで)

●問合先 福祉対策課子育て支援係 ☎73-3121

垣裕子氏(食育ネットワーク日出)・調理実習(健康な心と体をつくるヘルシークッキング)

●費用 200円

### 親子料理教室

●とき 8月23日(土)10時～13時

●費用 100円

### 子ども料理教室

●とき 8月28日(木)10時～13時

●費用 100円

### 劇団「風の子」による人形劇

【三人よればとんちんかん】

●とき 8月18日(月) 13時30分～14時

## さざんか児童館

☎72-8383

### お店屋さんごっこ

小学生が楽しいお店を開きます。たくさんのお客さんを待っています。

●とき 8月25日(月)10時30分～

●対象 乳幼児

### 親子グループ募集中

親子で楽しく遊んでたくさんお友達を作りませんか。

●対象 0歳～5歳まで

\*年齢別に分かれて活動を行います。

\*児童館にある用紙か電話で申し込みしてください。

## 子育て支援UPプログラム「パソコン講座」受講生募集

### 画像編集講座

画像編集ソフト・フォトショップエレメントを使った画像編集講座。ソフトを持っている人が対象です。

●日程 9月2日・9日・16・30日(火) 10時～12時

●ところ HITコミュニティセンター(日出町弓道場隣)

### パソコン初級講座

「パソコンは初めて」という人が対象です。パソコンの起動やマウス操作など一から始めます。

●日程 9月4日・11日・18日・25日(木) 10時～12時

●ところ 日出町保健福祉センター

### ワード応用講座

ワードを使って、身近な出来事を新聞にしてみませんか。

●とき 9月5日・12日・19日・10日3日(金) 10時～12時

●ところ HITコミュニティセンター(日出町弓道場隣)

### 【各講座共通】

●講座料 2,800円

●申込期限 8月22日(金)

●定員 10人

\*有料託児あり

●申込・問合先 パワーウェブ日  
出 ☎72-5292

募集

世界人権宣言・人権擁護委員制度60周年記念2008「ほのぼのの写真」コンテスト作品募集

ほのぼのとする場面に出会い、安らぎを感じ、あらためて人とのつながりの大切さを感じることがあると思います。

人との出会いの中で感じた「ほのぼのとする場面」を写真で表現してみませんか。

▼テーマ ほのぼのとする場面

▼応募資格 杵築市・国東市・日出町に居住または通勤、通学している人（アマチュアに限る）

▼応募期間 8月15日（金）～10月15日（水）

▼申請書 役場住民課、町中央公民館に備え付けています。

▼提出・問合せ先

大分県方法務局杵築支局内 杵築人権擁護委員協議会 ☎0978-6212711

NHK学園入学生・受講者募集

NHK学園では、通信教育で介護福祉士の受験資格を取得できる「専攻科社会福祉コース」および「生涯

仕掛け絵本で交通安全を学ぼう



日出町交通安全協会日出支部（船木晴男支部長）は、幼児、児童向けに、交通安全に気をつけてもらおうと、絵本を作成しました。絵本の一部をめくると隠れた絵が表れる仕掛けを施すなど楽しく読めるように工夫されています。

内容は主人公が突然「車の王国」に迷い込み、交通ルールが分からず戸惑っているところを「信号機」に話しかけれ、信号機の見方や横断歩道の渡り方を教えてもらいながら、無事、元の世界に戻って行くというものです。

同協会は、町内の幼稚園児や小学1年生に絵本を配ってもらいたいと教育長室を訪れ666冊を寄贈しました。

船木支部長は「交通安全に対して幼い頃から興味をもってもらいたい。学校や家庭でこの絵本を活用してもらいたい」と話しました。

抽選で50人にプレゼント

この仕掛け絵本を抽選で50人にプレゼントします。

- 応募締切 8月31日(日) 当日消印有効
- 応募方法 ①住所②氏名③電話番号を明記のうえハガキで応募してください。
- 申込・問合せ先 大分県交通安全協会日出支部  
〒879-1502 日出町大字藤原2277番地2  
☎72-2156

学習通信講座」の学生・受講者を募集しています。

▼募集内容

・専攻科社会福祉コース（介護福祉士受験資格取得・2年制）

・生涯学習通信講座（趣味から資格まで全200コース）

▼募集期間

・専攻科社会福祉コース10月15日（水）～12月17日（水）

・生涯学習通信講座（随時）

▼問合せ先

・NHK学園  
☎042-572-3151  
・無料案内書請求  
☎0120-06-8881

大分県奨学会予約奨学生募集

平成21年4月に高等学校および高等専門学校・専修学校高等課程に進学することを希望している人を対象に予約奨学生を募集します。

▼募集期間 6月下旬～9月中旬（在学する学校を通じて行います）

▼貸与期間 平成21年4月から在学する学校の標準就業期間の終わる月まで。

▼貸与月額

・国公立（自宅） 18,000円  
・国公立（自宅外） 23,000円  
・私立（自宅） 30,000円

講座・研修・教室

看護力再開発講習会の開催

助産師、看護師、准看護師の資格を持ち、家庭にいて就業を希望する人の職場復帰を容易にするため、講習会を開催します。

・私立（自宅外） 35,000円  
\*返還しなければいけません。  
▼問合せ先（財）大分県奨学会 ☎097-506-5620

「これって法律ではどうなっているの?」「なんとなく心の疲れが体に出ている気がする」と感じることが

**女性の生き方応援セミナー**

- ▼とき 10月15日(水)から10月24日(金)の間の7日間
- ▼ところ 大分県看護研修センター
- ▼講習科目 「看護の動向」・「病院における看護職員の役割と最新の看護業務について」・「看護過程と記録」・「救急時の看護」・「老人看護」・「病院実習」・「就業相談」
- ▼費用 資料代として2,000円
- ▼申込期間 8月13日(水)～9月12日(金)
- ▼申込・問合せ先 大分県ナースセンター ☎097・534・8118

**ギャンブル依存症講演会**

ギャンブル依存についての講演を開催し、正しい知識と対処方法について理解を深めます。

- ▼とき 9月13日(土) 14時30分～16時
- ▼ところ 大分県精神保健福祉センター
- ▼問合せ先 大分県精神保健福祉センター ☎097・541・6290

**日出陽谷高校自転車部が全九州高校大会で優勝**



全九州大会の自転車競技が6月16日、17日に

日田市のオートポリスで行われ、日出陽谷高校(田中一洋校長)が6年ぶりに学校対抗で優勝しました。18日には校長や塚崎邦嗣監督、選手6人が役場を訪れ、工藤町長に優勝報告をしました。

大会では、個人・団体併せて10種目が行われ、個人種目ではキャプテンの清水峻くん(3年)が優勝、魚屋周成くん(3年)が2冠、団体では7人が入賞する好成績を収めました。清水キャプテンが「全国大会でも、一人ひとりが優勝への意識をもちがんばりたい」と決意表明をしました。

全国大会は、8月2日から3日間埼玉県の大宮市と秩父市で行われます。

ありませんか?アイネスでは、女性を対象にした「女性の生き方応援セミナー」を開催します。

- ▼定員 「女性のための法律講座」50人 「女性のためのこころ・からだ健康講座」20人(先着順)
- ▼とき 両講座とも9月～1月までの毎月1回(合計5回)
- ▼ところ 大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」
- ▼費用 無料
- ▼申込期限 8月18日(月)
- ▼電話で申し込みください。
- \*1歳以上の就学前のお子様については無料託児もあります。(事前予約が必要)
- ▼申込・問合せ先 アイネス ☎097・534・8874

**試験**

**自衛官採用試験**

- ▼募集種目 ・防衛大学校学生・防衛医科大学校学生・航空学生看護学生・一般曹候補生・2等陸海空士
- \*募集人員・試験の詳細についてはお問い合わせください。
- 【即応予備自衛官の募集】
- ▼対象者 自衛官としての勤務期間が1年以上の元陸上自衛隊の予備自衛官。
- \*条件についてはお問い合わせください。
- ▼問合せ先 別府地域事務所 ☎24・1645

**日帰り保養ゆっくりパック**

温泉 タオル付 + 休憩 ゆっくりくつろぎ + お食事 季節のお料理

さらに特典! 『グラウンド・ゴルフ』または『カラオケ』

※10名様よりバスで送迎いたします。  
※上記料金は全て消費税・サービス料込みです。

**いやしプラン 2,500円～**

和食・洋食・中華・デザートのおよばりランチバイキング

9月6日(土)・7日(日)・20日(土)・21日(日) 11:30～14:00 お好きな料理を食べ放題!!

WelSunpia ウェルサンピア大分日出  
大分厚生年金センター  
〒879-1504 大分県速見郡日出町大神 TEL0977-72-1800

救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院

**サンライズ酒井病院**

病院長 酒井 公範 副院長 酒井 祐一

◆診療科目 ●脳神経外科 新規開設

整形外科・内科・外科・脳神経外科  
リハビリテーション科・リウマチ科

◆附属施設  
介護老人保健施設 サンライズ・ビュー(73-2822)  
グループホーム サンライズ (28-0770)

日出町(JR陽谷駅前) ☎0977-72-2266  
医療法人 平成会ホームページ http://www.heiseikai.com

大分県職員採用試験

- ▼試験区分
  - ・中級試験（総合土木）
  - ・初級試験（一般事務、警察事務、総合土木）
- ・医療免許資格職試験（診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、学校栄養職員）
- ▼受付期間 8月6日（水）～25日（月）・インターネットによる申し込みは8月18日（月）まで
- ▼1次試験 9月28日（日）
- \*詳細は問い合わせください。
- ▼問合せ 大分県人事委員会事務局  
☎097-506-5212

その他

九州電力から  
台風時の停電に備えて

- ・強風でとばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかりと固定しましょう。
- ・切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。
- ▼携帯メールサービス  
台風による停電時には、登録した携帯電話に停電情報をメール配信

します。詳しくはホームページで確認してください。  
\*停電情報は次のホームページでも確認できます。ただし、台風等非常災害以外の突発的な停電については、確認できません。

▼携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>

▼パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

▼問合せ 別府営業所 ☎0120-986-503

サンライズ・ビュー納涼祭

- とき 8月30日（土）18時～20時
- ところ サンライズ・ビュー駐車場
- 内容

【大分県警音楽隊 吹奏楽】

18時20分～19時

【ソーラン隊「ソーラン節」(日出中学校生徒)】

19時25分～19時35分

【盆踊り】

19時5分～19時20分

19時40分～19時55分

【無料コーナー】

金魚すくい・ヨーヨー釣り・綿菓子・かき氷・ジュース・ゲーム

【有料コーナー】

J A野菜・焼き鳥・フリーマーケット

定年引上げ等奨励金

【70歳定年引上げ等モデル企業助成金】

70歳以上まで働くことが出来る新たな職域拡大等を行うモデル的な取り組みを行った場合、要した一定範囲の費用（上限500万円）を支給します。

▼助成事業 新たな事業分野への職域の拡大・職務の再設計等による職域の拡大・機械設備や作業方法または作業環境の導入。

また、中小企業定年引上げ等奨励金

【中小企業定年引上げ等奨励金】

65歳以上への定年の引き上げ、希望者を対象とする70歳以上への継

中退共制度は、中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。

▼問合せ  
勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部 ☎03-3436-0151

**循環器科 内科 血液透析**

**こうまつ 循環器科クリニック**

医療法人 泰晋会  
日本循環器学会認定 医学博士 院長 幸松晃正  
循環器専門医

心臓・腎臓の健康相談 / 高血圧・糖尿病検診 / 内科の健康相談

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●
14:30～18:00	●	●	●	休	●	●

休診日：日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ベスト電器前  
☎(0977)73-0077

心をこめたお料理と  
新鮮な魚でおもてなし

ご宴会・祝事・仏事・お食事

割烹・鮨 **幸喜屋**

送迎バス有 日出町（JR陽谷駅前）  
TEL 0977-72-2421

## 子ども人権110番

学校でのいじめ、体罰、児童虐待、児童買春、子どもに関する人権問題の相談を受けます。

- とき 9月8日(月)～9月14日(日)  
平日 8時30分～19時  
土日 10時～17時
- 相談ダイヤル 0120-007-110
- 担当者 人権擁護委員、法務局職員
- 問合せ 大分地方法務局人権擁護課  
☎097-532-3161

## 『食育ひろげ隊』 『食育ひろげ隊』

『食育ひろげ隊』は、食育活動を実践している「おおいた食育コーディネーター」、「おおいた食育推進ボランティア」等、食育に関する知識、技術、経験を有し、地域の食育推進活動をしています。

▼問合せ (財)大分県総合雇用推進協会 ☎097-537-5048

続雇用制度、定年の定めの廃止を導入した場合、20万円～160万円が支給されます。

県内における食育活動の活性化を図るため、さまざまな分野で活躍する食育の実践者を『食育ひろげ隊』に登録していただき、その登録者を県民のみなさんの要望に応じて派遣します。

▼派遣対象 学校や幼稚園、保育園、公民館、市民団体など  
\*10人以上の集まりが対象です。

▼申請書 役場健康増進課窓口または大分県のホームページからダウンロードできます。  
\*派遣を受けた申請者は、事業実施後20日以内に実施報告書を町に提出してください。

▼申込・問合せ 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130 大分県ホームページ <http://www.pref.oita.jp>

## 求人情報

【パート】 ●商品サンプル配布1人

●清掃(障がい者)1人 ●清掃1人

●受付業務5人 ●食品加工1人 ●軽作業1人 ●厨房補助2人 ●浴場クリンクルー2人 ●ファッション衣料販売スタッフ2人 ●ルート配送員1人 ●選卵作業員1人 ●児童厚生員3人 ●調理員1人 ●事務員1人 ●検査オペレーター1人 ●成形オペレーター1人 ●調剤助手2人 ●レジ担当3人 ●販売事務1人 ●婦人服店頭販売

員1人 ●介護補助1人 ●薬剤師1人 ●店内業務全般5人

【正社員】 ●ルート配送1人 ●精密機械加工金型治工具製作2人 ●タクシー運転手4人 ●営業事務1人 ●現場管理(電気工事)4人 ●看護職30人 ●農場管理作業員1人 ●現場管理者(管工事)1人 ●品質管理1人 ●成形オペレーター1人 ●電子回路技術者2人 ●半導体製品技術者3人 ●運転手(大型)1人 ●半導体製品の検査業務10人 ●フロント事務及び総務事務2人 ●介護支援専門員1人 ●検査オペレーター2人 ●建設鉄骨工7人 ●総務事務1人 ●配送補助5人 ●販売助手及び店舗コンサルタントスタッフ1人 ●保育士1人 ●工場事務1人 ●半導体部品検査、マシ

## 大分県湊泉寮供養盆踊り

- とき 8月20日(水) 19時～21時
- ところ 日出町大字藤原4617番地 大分県湊泉寮グラウンド (雨天時は体育館)
- \*お楽しみ抽選会もあります。
- 問合せ 大分県湊泉寮 ☎72-2521

## リフォーム・新築工事

心をこめてさせていただきます。ご連絡ください。



仲良く 楽しく 誠実に  
有限会社 **樋口建設**  
樋口 浩 一級建築士事務所  
一級施工管理技士、木造住宅耐震診断士

日出町 3408-2(産業道路入口) ☎ 72-8486  
<http://www.higuchiy.com> FAX 72-9595

- ンオペレーター2人 ●鉄鋼見習2人 ●シヨップスタッフ2人 ●営業・書類作成補助1人 ●評価解析オペレーター3人 ●完成商品チェック作業員3人 ●組立梱包作業員5人 ●清掃責任者1人 ●配車(事務)1人 ●介護福祉タクシ1人 ●接客調理2人 ●調理補助2人 ●作業療法士1人 ●薬剤師3人 ●営業6人 ●工場管理者1人 ●ビデオカメラ部品の組立3人 ●プログラマー1人 ●電子部品組立工5人 ●歯科衛生士1人 ●電気工事士5人 ●経理事務(障がい者)1人 ●作業員1人
- ▼問合せ ハローワーク別府 ☎23-8609 日出町商工観光課 ☎73-3158

## 日曜・祭日 在宅当番医



- 8月3日(日) てしまこどもの杜クリニック 28-0870
- 10日(日) 江本眼科 28-1700
- 13日(水) こうまつ循環器科内科クリニック 73-0077
- 14日(木) 島田内科クリニック 28-0280
- 15日(金) すずらんクリニック 73-2151
- 17日(日) 松本整形外科クリニック 73-2775
- 24日(日) さくら医院 28-0777
- 31日(日) 金田耳鼻咽喉科医院 28-0310
- 9月7日(日) 日出児玉病院 72-2724
- 14日(日) 吉岡内科医院 73-2787
- 15日(月) 鈴木病院 73-2131
- 21日(日) サンライズ酒井病院 72-2266
- 23日(火) 河野医院 72-2302
- 28日(日) 真那井診療所 72-5270

※診療時間 9:00~17:00

※発行後に変更になる場合があります。  
各医療機関や日出町健康増進課  
73-3130にご確認ください。

## 8月の納税等 納期限9月1日(月)

町民健康保険料	2	期
国民健康保険料	3	期
介護後期高齢者医療保険料	2	期
上下水道料	8	月分

## 8月の主な行事

3日(日)	・糸ヶ浜ビーチフェスタ 糸ヶ浜海水浴場 8時20分~
10日(日)	・原山ジャンボカボチャまつり 大神ふれあいセンター10時~

### 訂正とお詫び

8月号16ページ「春の叙勲」湯浅さんの紹介で、「日出警察署長を最後に退職」は「日出警察署を退職後、大分県交通安全協会日出支部事務局長を7年間務められました」の誤りです。お詫びして訂正します。



赤松さん(写真左)、板井さん(写真右)

## 火災の被害拡大を防ぎ感謝状贈呈

5月6日に上仁王で発生した住宅火災の際、初期消火活動を行い火災被害の拡大を防いだとして、6月24日、日出消防署で、板井聡さん(上仁王)と赤松大さん(大分市)の2人に対して、吉田隆博杵築速見消防組合消防本部消防長より感謝状と記念品が贈られました。

板井さんは外で遊んでいた子どもから黒い煙がでていることを知らされ、現場に行ってみると火災を発見し、ホースで消火活動を行いました。

赤松さんはゴールデンウィークを利用し、上仁王の実家に帰省していて火災を発見し、ホースを使い消火活動にあたりました。

この火災で倉庫は消失しましたが、2人の懸命な消火活動により、住宅部分への火災の被害を防ぐことができました。

吉田消防長が「2人の消火活動がなければ被害は拡大していました。初期消火活動に尽力していただきありがとうございます」と感謝の気持ちを述べました。

板井さんと赤松さんは「とにかく家に燃え移らないよう注意し、消火活動を行いました。冷静に判断し落ち着いて行動できたことがよかった」などと話してくれました。



感謝状を贈られた上野さん

長年の交通安全活動に対して感謝状を贈る

町内の交通安全活動に尽力したとして、上野源生さん(大神中央)と羽賀輝雄さん(日出西八日市)に対し、工藤町長が感謝状を贈りました。  
2人は今年の3月で交通指導員を退職。上野さんは36年間、羽賀さんは12年間、交通指導員として子どもの登下校時や町内の各種イベントの際の交通安全活動を続けてきました。6月6日には、上野さんが役場を訪れ、工藤町長が長年の交通安全活動をねぎらいました。また、上野さんは「今後も何らかの形で地域の交通安全活動を続けたい」と話しました。